

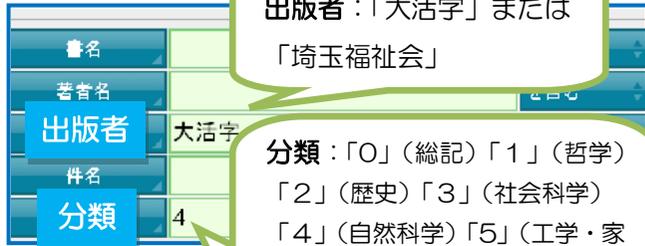
☆☆館内でのご質問から／資料探しのお手伝いをします！☆☆

Q. 大きな活字の本（大活字本）をうまく探す方法は？特に文学以外の作品を探したいのですが。

A. 今回は、主な出版元と分類を組み合わせる方法をご案内します。大活字本は「大活字」と「埼玉福祉会」から多く出されています。

検索機で「出版者」にそれぞれの名称を入力してください。

また、図書館の本は、十進分類法（0～9）で分類されています。「分類」に数字を入れて検索すると、各社の分類ごとの本が表示されます。



東日本大震災を忘れない

2月16日までの展示

大震災から1年が経とうとしています。演奏を通じて被災された方を元気づける活動をされている西区在住の胡弓演奏家、石田音人（いしだねひと）さんから被災地の様子を収めた写真をお借りしました。震災関連の資料もご活用ください。



2月14日の中日新聞夕刊13面で紹介されました！

理科あそび

1月21日、すすきみき先生をお迎えし、「音の出るしくみ」をテーマに小学生向けの理科教室を開きました。何気なく出したり聞いたりしている音について、音叉（おんさ）やガラスびん、ボールの水や糸電話を使いながら楽しく学びました。理科の本も読んでみましょうね。



編集後記 先日、初めて利用した図書館でちょっと調べ物をしました。目を通したい資料がありよかったです。限られた空間で資料を利用するのは、難しい面もあると感じました。資料を利用しやすい空間について考えさせられました。（鈴木）

発行・名古屋市山田図書館 〒452-0815 名古屋市西区八筋町358-2

電話 052-503-5340 ファクシミリ 052-503-5341

この用紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

山田図書館だより

2012年2月16日発行



みんなのしおり

第54号 春に備える2・3月号

今月の一冊
謎の名画・清明上河図

今月の特集
中国の本



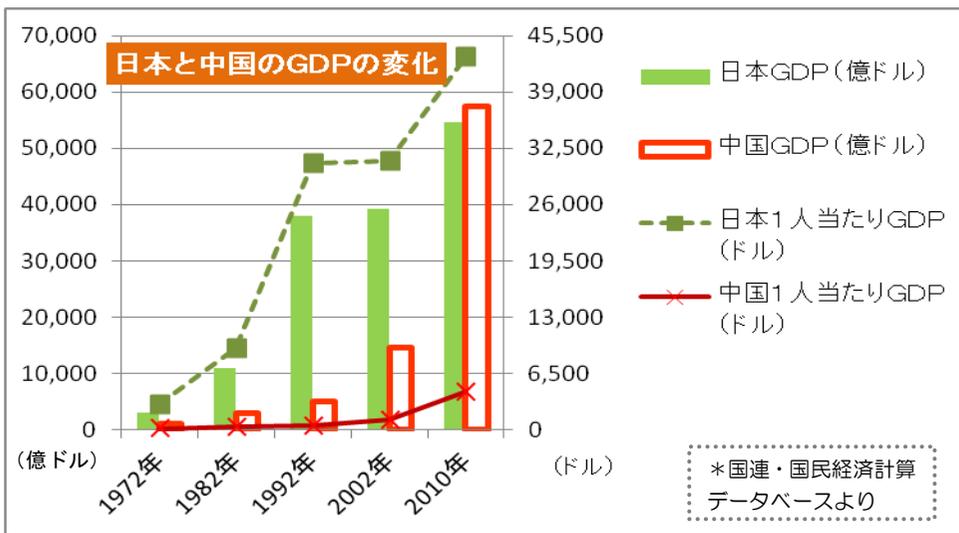
今年は1972年の日中国交正常化から40年にあたります。これを記念して東京国立博物館では特別展「北京故宮博物院 200選」が開かれています（2月19日まで）。明～清代の王宮・紫禁城が革命後に博物館に改められて成立した故宮博物院は膨大な美術品を所蔵しています。今回、米芾（べいふつ）や趙孟頫（ちょうもうふ）などの宋・元代の書の名品とともに「清明上河図（せいめいじょうかず）」が出展され注目を集めました。

中国史を代表する名画と言われる「清明上河図」は、北宋（960～1127）の都・開封（かいほう）をモデルに人々の生活を細密に描いた絵巻物です。食事や読書の風景も登場するので、いったん眺め始めると楽しくてなかなかやめることが出来ません。しかし、作者・張昉端（ちょうたくたん）や書かれた年代など分からないことの多い作品でもあります。

中国事情に詳しい新聞記者による本書は、この謎多い名画の恰好の入門書となっています。作者が宋の宮廷に献上してから現在まで度々移り変わった所有者、50を超える異版など名作ならではの問題も興味深く読めます。なお、同じ著者の『ふたつの故宮博物院』（新潮選書）は歴史的美術品の所有という観点から中国と台湾について論じる新鮮な読み方でこちらもお薦めします。

【司書 鈴木 崇文】

*謎の名画・清明上河図 野嶋 剛／著（勉誠出版）



漢 首都・北京の歴史読み物

『北京（世界の都市の物語9）』 竹内 実／著（文藝春秋）

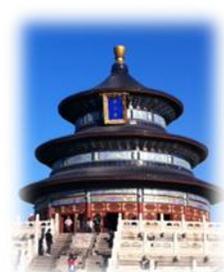
20年前の出版ですが、手軽に北京の歴史をつかめる本です。原始、北京原人が暮らした北京付近には、モンゴルの元が都を建設し、町の基礎や、胡同（フートン）と呼ばれる街路のもとができます。のち、胡同には四合院（しごういん）という中庭を囲む住宅が並び、スイカやヨーグルト（乳製品は名産です）売りが行き交う情緒あふれる空間となります。



日中国交正常化40年

中国の本

今年は日中国交正常化から40年です。歴史遺産にあふれ、経済発展の著しい中国に関する本をご紹介します。ミニ展示もご覧ください。



漢 日中関係正常化の舞台裏

『日中国交正常化』 服部 竜二／著（中公新書）

1972年9月29日、北京において田中角栄首相と周恩来総理による日中共同声明の調印が行われ現在にいたる日中関係がスタートしました。同時に、台北の蒋介石総統（中華民国）とは外交関係が終了し民間交流が継続します。豪放磊落（ごうほうらいらく）な田中首相と緻密（ちみつ）な大平正芳外相は大きく異なる個性のゆえに盟友となります。互いに十分なリーダーシップを発揮し、外務省の中堅幹部を活躍させながら、日米安全保障体制下での日中国交回復を実現しました。

本書はアメリカや中国との交渉過程ばかりでなく、田中や大平（後、首相）の人物像や当時の中国側の気配りも描かれている現代史です。

漢 中国化と日本化のせめぎあい

『中国化する日本』

与那覇(よなは)潤／著（文藝春秋）
著者は愛知県立大学の先生。中国は1000年前の宋代に近世に突入し、中央権力の確立と、その下での徹底的な競争社会化という現在に続く社会のしくみが整ったと言います（中国化）。一方、日本では平氏が貨幣経済など中国システムを導入しようとしていますが、荘園や土地に基盤を持つ貴族や関東武士などの日本独自路線勢力が勝利し、江戸時代には独特の安定が完成します。現在の市場化への対応でも、中国化と日本化へのゆれが見られると指摘する面白い歴史論です。

漢 現在の小学生の生活

『アジアの小学生 1：中国の小学生』

河添恵子／著（学研教育出版）
中国も義務教育は9年間です（小学校6年＋初等中学3年）。本書では北京の公立と私立の小学校生活を紹介します。英語やコンピュータ教育に熱心な学校や、卓球・書道・ゴルフ・囲碁などに秀でた子どもを支援する様子が伝わりけっこう刺激的です。

漢 故事は楽しい

『故事成句でたどる楽しい中国史』

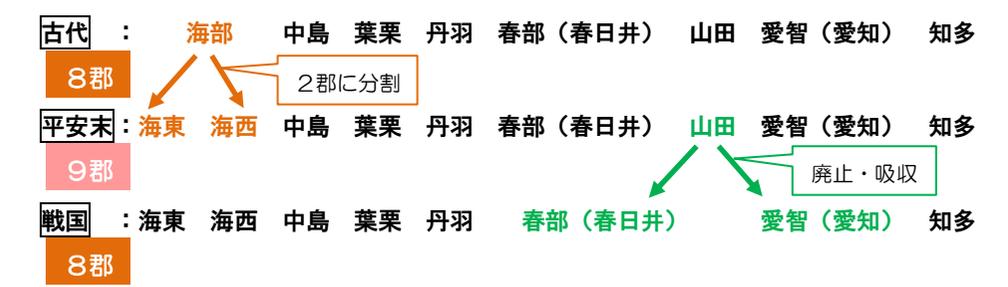
井波律子／著（岩波ジュニア新書）
「覆水（ふくすい） 盆に返らず」「背水の陣」「刎頸（ふんけい）の交わり」「一将（いっしょう） 功成りて万骨（ばんこつ） 枯る」など史上の名言をたどりながら中国史を学べます。



☆☆☆館内でのご質問から／資料探しのお手伝いをします！☆☆☆

Q. 古代の尾張8郡と信長の時代の尾張8郡は違うはず。特に山田郡は戦国時代には消滅しています。郡についてわかる資料はないですか？

A. 『国史大辞典2』（吉川弘文館）・『愛知県の地名』（平凡社）・『角川日本地名大辞典』（角川書店）には、尾張国の項で古代の8郡と、その後の変化について解説があります。『国史大辞典2』では、古代からの郡と明治以降の町村の対応表があり、わかりやすくなっています。



堀新『信長公記を読む』（吉川弘文館）には、信長の時代の尾張の図があり、戦国時代の8郡が示されています。

廃止された山田郡や郡の変化に関しては、『新修名古屋市史 第2巻』の「郡の改廃と変質」（p50～p71）に詳しく述べられています。なお、西区の稲生町付近は山田郡の郡域だったようですが、当館のある庄内川以北の旧山田村（名称は明治中期につけられました）は春部（春日井）郡にふくまれ、かつて山田郡とよばれた地域ではなかったようです。

山田図書館クロスワードパズル

1		2		3
		E		
			B	
4	5			
D				
6				A
7				
C				

(12年2月号おまけ)



正解は次号をご覧ください。

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

【タテのかぎ】

- 大和国の異称。ひいては日本の異称。
「〇〇〇〇〇」
- フィンランドで開発されたフリーOS。
「〇〇〇〇〇」
- チャールズ・シュルツのまんがに登場する白い犬。チャーリー・ブラウンの飼い犬。
「〇〇〇〇〇」
- 巖島神社は世界文化〇〇〇。

【ヨコのかぎ】

- ヒガンバナ科の園芸植物。オルゴール曲でも有名。
「〇〇〇〇〇」
- ソーシャルネットワーキングサービスのひとつ。140字以内の短文での情報交換が特徴。「〇〇〇〇〇」
- 「えっ、こんなに素敵なお菓子を代金なしでいただいているのですか?」「〇〇〇品でするのでお持ちください」
- ウィークリー (週ごとの)、〇〇〇〇〇 (月ごとの)。

シ	ガ	ナ	オ	ヤ
キ	ン	イ	ツ	
ン	ジ	ル		ネ
ジ	ス	カ	ー	ル
ヨ		ワ		ー

【前号のこたえ】

キングシンネン (謹賀新年)

おすすめ本の投稿・ご意見・展示テーマ

お名前 (掲載します。 ペンネーム可)	
★本の題名 ★本への思い など	
ご連絡先 (実名の場合、 必ずご記入ください)	電話番号など

★本の紹介・「しおり」のご感想・展示スペースの企画案など、ご自由にお書きください。

★図書館だよりを名古屋市図書館ホームページに掲載する場合は、いただいた投稿もホームページに掲載することがあります(了解なく実名を出すことはありません)。予めご了承ください。

職員にお渡し下さるか、FAXで送信下さるか、
館内の応募箱にお入れ下さい

HP用